

第 42 回地方独立行政法人鳥取県産業技術センター評価委員会議事録

1. 開催日時 平成 30 年 5 月 10 日 (木) 午後 3 時～午後 5 時
2. 開催場所 県庁議会棟 3 階 特別会議室
3. 出席者氏名 出席者名簿のとおり
4. 会議の概要

- (1) (地独) 鳥取県産業技術センター平成 30 年度計画について、センターから説明
・センター説明資料に沿って説明後、質疑応答。

(主な意見)

- 外部資金導入目標の指標が低すぎるのではないかと感じ、計画自体の記載が抽象的と感じ、熱意が通じづらいため、より具体的な記載にすべきではないか。
(センター) ⇒各事業のことは、少な目に少しずつ書いてあるという感じであるが、例えば、計画書の 3 ページには、3D デジタルものづくり革新支援事業の背景、課題や概要の記載がある。
- 研究テーマ設定の考え方はどのようなものであるか。必ずしも出口ありきでなくても良いと考える。環境対策など、本県の将来を見据えて設定すべき分野もあると思う。現在の計画は平板に見え、鳥取県の特徴がよく出ていない。鳥取県の機関としての差別化を表現、明記すべきではないか。
(センター) ⇒ご意見もよくわかる。ただ、現中期計画において、実施する研究分野を定めているのでこのようになっている。次回からは工夫していきたい。

- (2) 事務局から平成 30 年度の取組 (中期目標の策定等) について、事務局からスケジュールを説明した後に、委員から中期目標の策定に関する意見を伺った。

■実績評価関係スケジュール

- ・ 6 月末 センターから実績報告 (平成 29 年度実績分、第 3 期中期目標終了時見込実績分) を県に提出
- ・ 7 月の評価委員会 実績報告のセンター説明を受けて、各委員に評価 (案) を記載いただく
- ・ 8 月の評価委員会 各委員の評価 (案) を取りまとめた評価 (案) を基に審議し、評価委員会としての評価 (案) を決定
- ・ 9 月 評価委員会としての評価 (案) を踏まえ、県において評価を決定し 9 月議会において報告

■第 4 期中期目標の策定関係スケジュール

- 今回のいただいた委員意見を踏まえ、以下のスケジュール (予定) で意見交換を行う旨

説明。

- ・ 7月の評価委員会 中期目標の骨子について意見交換
- ・ 8月の評価委員会 中期目標の素案について意見交換
- ・ 10月の評価委員会 中期目標の案文（最終段階）を基に意見交換
- ・ 11月議会において、中期目標を議案として提出し、議決を得た上で確定する予定

（主な意見）

- 盛り込むべき視点について
 - ・ 中期目標には県としての方向性、近年の外部要因など盛り込んだ形にすべき。
 - ・ 県経済成長創造戦略に位置づけた「GDP 700億円増加」に、分野別でセンターがどの程度貢献できるのか、こういった視点も必要では。
 - ・ 目先の成果だけに捉われてもいけない。基盤部分（基礎研究）での支援を継続していくことも必要。
 - ・ 研究テーマの設定に際しては、環境対策など本県の将来を見据えて設定すべき分野もあると思う。
- KPIの設定について
 - ・ KPIについては、目指すべき方向性をだけを県が示し、その方向性実現に向け、どのような指標がマッチするのか、数値目標はどのレベルで設定すべきか、センターの意見を尊重しながら、目標設定すべきではないか。
 - ・ KPIはアウトカムが基本だと思うが、質にこだわるべきかと思う。
- 検討プロセスについて
 - ・ 中期目標検討に際しては、できるだけセンターの自主性を発揮させるような検討プロセスが望ましい。
 - ・ KPI設定や目指すべき方向性にしても、センターの意見をしっかり反映しながら、進めていくべき。